

平成 29 年 12 月 27 日

各 位

株式会社リボミック

(コード番号：4591 東証マザーズ)

臨床開発候補品となる 抗キマーゼ・アプタマーの特許出願を完了

当社は、自社創薬品目である RBM003（抗キマーゼ・アプタマー）に関して、臨床開発候補品となるキマーゼに対する RNA アプタマーを特定し、その物質特許の出願（特願 2017-230503）を完了しましたので、お知らせ致します。

これまで、キマーゼ^{※1}の病態生理を研究している大阪医科大学大学院医学研究科創薬医学教室（高井真司教授）との共同研究によって、当社の創製した抗キマーゼ・アプタマーが、ハムスターの心筋梗塞^{※2}急性期モデルにおいて、顕著な心機能改善効果を確認することに成功しております（非臨床 POC 獲得）。

当社ではこの度、さらに強い薬理効果を示す臨床開発候補アプタマーを見出し、その物質特許の出願を完了いたしました。

この出願をもって、当社の抗キマーゼ・アプタマーに関する知財は格段に強化されたので、今後は国内外のメガファーマへのライセンスや提携に向けた事業開発を推進していく予定です。

※1:キマーゼは、正常組織では働かず、病態時にのみ強く活性化する酵素であり、これまでに高井教授らによって高血圧、糖尿病、高脂血症による合併症(心不全、動脈硬化、大動脈瘤、腎不全)、肝硬変、肺線維症、手術後の癒着、潰瘍性大腸炎などにおける病態生理学的役割が明らかにされております。

※2:心筋梗塞は、虚血性心疾患の一つであり、心臓に栄養を送る血管の冠動脈内に血栓が急に形成され閉塞した結果、心筋に血液が届かなくなり、心筋が壊死に陥る状態です。

以上

【本件に関するお問い合わせ先：経営企画部 03-3440-3745】